PART2　複数の句法に使用される漢字

二　複数の句法に使用される漢字

① 於・于・乎（文中）

(1) 置き字

(2) 「　　　」V 二 於N 一　＊N＝Vの動作主　（　　　　　）

(3) 「　　　」A 二 於N 一　（　　　　）

② 敢

(1) 敢(あヘテ)＝（すすんで・わざわざ・おもいきって）

(2) 安(いづクンゾ)敢(あヘテ)～ン（ヤ）＝（　　　　　　　　　）

(3) 不敢～＝［　　　　］／（　　　　　　　）

(4) 敢不～乎。＝［　　　　　　］（　　　　　　　　　　）

③ 若・如

(1) **文頭**にあって**下から返らない**とき「　　」／（　　）

(2) **下から返る**とき「**比況**の助動詞」**ごとシ**／（**～のようだ**・～と同じだ）

(3) 「**比較**」

不レ如
弗レ若 } ～ニ ＝（～　　）／（　　）

莫レ如
無レ若 } ～ニ ＝（～　　）／（　　）

(4) 「**疑問**」

〈文頭〉**如何・若何**～＝（　　）／（　　）

〈文末〉**如何・若何。**＝（　　）／（～は　　）【　　】

〈文末〉**何如・何若。**＝（　　）／（～は　　）【　　】

(5)「**反語**」

如何・若何

〈文頭〉（　　　　）／（　　　　）

〈文末〉（　　　　）／（　　　　）

④ **能**

(1) **能**＝（　　　　）／（　　　　）

＊**善**ク（よく）＝～することが上手だ

（例）銭明経（せんめいけい）**善**レ詩。〔銭明経詩を善くす。〕（銭明経は詩を作ることが上手だ。）

(2) **不**レ**能**＝（　　　　）／（　　　　）

(3) **安**クンゾ（いづくんぞ）**能**ク～ン（ヤ）・**豈**ニ（あに）**能**ク～ン（ヤ）／（　　　　）

⑤ **而**

(1) 文中で読まないとき＝置き字

(2) 文頭＝読む（置き字ではない）

(3) すなはチ

(4) なんぢ〈＝汝・女・爾・若〉／（あなた・あなたたち）

第17講　PART2　確認問題

① 「敢不レ走乎。」の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　決して逃げることはない。
イ　すすんで逃げることはない。
ウ　どうして逃げないことがあるだろうか、いや、逃げる。
エ　どうしてわざわざ逃げたりするだろうか、いや、決して逃げない。

② 傍線部の「而」のうち、読み下すものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　民免而無恥。
イ　六十而耳順。
ウ　而後従之。
エ　学而不思即罔。

③ 「苛政猛二於虎一也。」の傍線部「於」の働きとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　置き字　　イ　受身　　ウ　比較　　エ　仮定

④

「吾ガ盾之堅、莫キコト二能ク陥スモノ一也。」の傍線部の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　突き通せないものはない。

イ　突き通すことができるものはない。

ウ　どうして突き通すことができるだろうか、いや、できない。

エ　どうして突き通すことがあるだろうか、いや、決してない。

⑤

傍線部「如」の働きとして最も適当なものを、次の中から選べ。

「信如君不レ君、臣不レ臣、父不レ父、子不レ子、雖レ有レ粟、吾得而食レ諸。」

ア　仮定　　イ　比較　　ウ　疑問　　エ　比況

第17講　PART2　解答

二

① (2)「受身」（NにVされる）

(3)「比較」（Nより（も）A）

② (2)（どうしてわざわざ〜しようか、いや、決して〜しない）

(3)〔敢へて〜ず〕（決して〜ない）

(4)〔敢へて〜ざらんや〕（どうして〜しないことがあろうか、いや、〜する）

③ (1)「仮定」（もし〜ならば）

(3)〔〜に如〔若〕かず〕（〜の方がよい・〜に及ばない）

〔〜に如〔若〕くは莫〔無〕し〕（〜が一番よい・〜にこしたことはない）

(4)〔如何（いかん）ぞ〜〕（どうして〜か）

〔如何（いかん）（せん）。〕（〜は**どうするか。**）**【方法】**

〔何如（いかん）。〕（〜は**どのようであるか。**）**【状態・結果】**

(5)〔如何（いかん）ぞ〜ん〕（どうして〜だろうか、いや、〜ない）

〔〜（は）如何（いかん）せん。〕（〜はどうしようもない。）

④ (1)〔能（よ）く〕（〜できる）

(2)〔能（あた）はず〕（〜できない）

(3)（どうして〜できるだろうか、いや、〜できない）

第17講　PART2　確認問題　解答

〔解説〕

① 「敢不㆑～乎。」は「どうして～しないことがあろうか、いや、～する。」という意味。よって、ウが正解。

② ア・イ・エの「而」は置き字なので読まない。ウの「而」は「而（しか）る」と読む。よって、ウが正解。

③ 「苛政猛㆓於虎㆒也。」は「A㆓於N㆒」の形で、「苛政（かせい）は虎よりも猛なり。」と読むので、比較。よって、ウが正解。

④ 「莫㆓能（キ）陥（スモノ）㆒也」は、「能（よ）く陥（とほ）すもの莫（な）きなり」と読み、「能」は「～できる」の意味で、「莫」は「なにもない」という意味の否定を表す助字。「突き通すことができるものはない」という意味になる。よって、イが正解。

⑤ 「信如君不㆑君、～」は、「信（まこと）に如（も）し君君たらず～ば」と読む。「如」は文頭（もしくは文中）にあって下から返らないときは仮定を表す。よって、アが正解。

〔解答〕

① ウ　② ウ　③ ウ　④ イ　⑤ ア